

# Express5800/320Fc-MR ユーザーズガイド正誤表

856-126614-002- A

2007年 7月 初版

説明書名 : Express5800/320Fc-MR ユーザーズガイド (856-126614-001- A 初版)

【区分】A:追加 C:訂正 D:削除 E:その他

## 2. 知っておきたいこと

ページ	位置	区分	正誤内容	
2-11	シリアルポート コネクタ	C	誤	シリアルインタフェースを持つコネクタと接続する。 保守用のため使用できません。
			正	シリアルインタフェースを持つコネクタと接続する。 本装置では使用できません。
2-11	LAN コネクタ (VTM)	C	誤	Active Update 使用時に接続する。
			正	Active Upgrade 使用時に接続する。 Active Upgrade 以外では使用しないでください。

## 3. Windows の操作と設定

ページ	位置	区分	正誤内容	
3-31	手順2の画面イ メージ	C	誤	(ft サーバユーティリティの画面イメージ)
			正	本正誤表5ページの画面イメージ に置き換え

## 4. システムのコンフィグレーション

ページ	位置	区分	正誤内容	
4-8	[重要]	A	誤	-
			正	「SATA AHCI Enable」は「Enabled」に変更しないでください。「Enabled」に変更すると、ft サーバユーティリティで BIOS バージョンが表示されなくなる場合があります。

## 5. ユーティリティのインストールと操作

ページ	位置	区分	正誤内容	
5-8	手順7の[ヒント]	A	誤	-
			正	ユーザ、グループの作成では半角スペースは使用できません。 [User and Group creation]では、半角スペースは入力しないでください。 本装置でサポートするアプリケーションは NEC ESM PRO Agent および Express Report Service です。 アプリケーションの選択では、上記以外の項目は選択しないでください。 その他のアプリケーションを選択しても、インストールはおこなわれません。
5-55	画面イメージ	C	誤	(ft サーバユーティリティの画面イメージ)
			正	本正誤表5ページの画面イメージ に置き換え
5-58	画面イメージ	C	誤	(ft サーバユーティリティの画面イメージ)
			正	本正誤表5ページの画面イメージ に置き換え
5-61	画面イメージ	C	誤	(ft サーバユーティリティの画面イメージ)
			正	本正誤表5ページの画面イメージ に置き換え



\*856-126614-002- AP\*

## 5. ユーティリティのインストールと操作

ページ	位置	区分	正誤内容	
5-65	手順4の画面イメージ	C	誤	(ft サーバユーティリティの画面イメージ)
			正	本正誤表5ページの画面イメージ に置き換え
5-66	手順7	C	誤	7. 1つのCPUモジュールのBIOSの更新が完了したら、[ファームウェア]の[切り替え]をクリックする。
			正	7. 1つのCPUモジュールのBIOSの更新が完了したら、[ボード]の[切り替え]をクリックする。
5-69	画面イメージ	C	誤	(ft サーバユーティリティの画面イメージ)
			正	本正誤表5ページの画面イメージ に置き換え
5-70	ページすべて	D	誤	-
			正	(5-70 ページ削除)
5-71	ページすべて	D	誤	-
			正	(5-71 ページ削除)
5-72	ページすべて	D	誤	-
			正	(5-72 ページ削除)
5-74	画面イメージ	C	誤	(ft サーバユーティリティの画面イメージ)
			正	本正誤表6ページの画面イメージ に置き換え
5-76	手順1の画面イメージ	C	誤	(ft サーバユーティリティの画面イメージ)
			正	本正誤表6ページの画面イメージ に置き換え
5-150	システムを分割するには 手順3	A	誤	-
			正	<b>重要</b> Split 処理の途中で、[Abort]ボタンを選択して Active Upgrade の処理を中断しないでください。中断処理に失敗して、二重化できなくなる可能性があります。中断処理に失敗した場合、OS を再起動し中断処理を正常に完了させることで、二重化が可能な状態になります。
5-151	[重要]	A	誤	-
			正	Firewall の設定が適切でない場合、Split 処理に失敗する可能性があります。Split 処理が失敗した場合、[Abort]ボタンを押して Active Upgrade を終了させてください。Active Upgrade 終了後、自動的に二重化処理が実行されますので、二重化処理完了後、Firewall の設定を確認し、再度、Active Upgrade を実施してください。
5-153	ページ中央部 [ヒント]の下	A	誤	-
			正	<b>重要</b> リモートデスクトップ、リモート KVM を使用して稼働側からアップグレード側へ接続する場合は、Split 処理が正常に完了し、アクティビティログにエラーが出力されていないことを確認してから実施してください。Split 処理中にリモートデスクトップ、リモート KVM を実施すると接続に失敗する可能性があります。接続に失敗した場合は Split 処理が正常に完了した後、再度接続してください。
5-154	アップグレード側へのリモート デスクトップ接続を確立するには 手順2	A	誤	-
			正	<b>重要</b> Split 状態において、リモートデスクトップを使用したアップグレード側への接続に失敗する場合、リモートデスクトップの設定が適切でない可能性があります。リモートデスクトップ接続に失敗した場合、[Abort]ボタンを押して Active Upgrade を終了させてください。 Active Upgrade 終了後、自動的に二重化処理が実行されますので、二重化処理完了後、リモートデスクトップの設定を確認し、再度、Active Upgrade を実施してください。

## 5. ユーティリティのインストールと操作

ページ	位置	区分	正誤内容					
5-160	システムのマージ	A	誤	-				
			正	<p><b>重要</b></p> <p>Backup Exec をご使用の環境で、Active Upgrade を実施する場合は、Split 処理が完了した後、Upgrade 側で OS の再起動を行ってから Merge 処理を実施してください。Upgrade 側で OS の再起動を行わなかった場合、Merge 処理に失敗する可能性があります。Merge 処理に失敗した場合、[Abort]ボタンを押して、Active Upgrade を終了させてください。</p> <p>Active Upgrade 終了後、自動的に二重化処理が実行されますので、二重化処理完了後、再度、Active Upgrade を実施してください。</p>				
5-160	システムをマージするには 手順4の[重要]	A	誤	-				
			正	<p>Merge 処理の途中で、[Abort]ボタンを選択して Active Upgrade の処理を中断しないでください。OS からディスクが認識できなくなる可能性があります。OS からディスクが認識できなくなった場合は、[ディスクの管理]で[ディスクの再スキャン]を実施してください。</p> <p>また、ディスクの状態が[Missing]、[オフライン]のように表示されている場合は、ディスクを右クリックし、[ディスクの再アクティブ化]を選択してディスクが[オンライン]となることを確認してください。</p>				
5-175	トラブルシューティング:その他の問題	A	誤	-				
			正	<table border="1"> <thead> <tr> <th>エラー</th> <th>対処法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>[コンピュータの管理]の[ディスクの管理]に、存在するはずのディスクが見えない。</td> <td>[ディスクの管理]で[ディスクの再スキャン]を実施してください。 また、ディスクの状態が[Missing]、[オフライン]のように表示されている場合は、ディスクを右クリックし、[ディスクの再アクティブ化]を選択してディスクが[オンライン]となることを確認してください。</td> </tr> </tbody> </table>	エラー	対処法	[コンピュータの管理]の[ディスクの管理]に、存在するはずのディスクが見えない。	[ディスクの管理]で[ディスクの再スキャン]を実施してください。 また、ディスクの状態が[Missing]、[オフライン]のように表示されている場合は、ディスクを右クリックし、[ディスクの再アクティブ化]を選択してディスクが[オンライン]となることを確認してください。
エラー	対処法							
[コンピュータの管理]の[ディスクの管理]に、存在するはずのディスクが見えない。	[ディスクの管理]で[ディスクの再スキャン]を実施してください。 また、ディスクの状態が[Missing]、[オフライン]のように表示されている場合は、ディスクを右クリックし、[ディスクの再アクティブ化]を選択してディスクが[オンライン]となることを確認してください。							

## 7. 故障かな?と思ったときは

ページ	位置	区分	正誤内容	
7-35	上から3番目の“?”	D	誤	-
			正	(「"ESM HAS Storage Service"のイベント 401 および 402 について」の項目は本装置には該当しないため削除)
7-35	上から5番目の“?”	D	誤	-
			正	(「ESMhstrg.dat について」の項目は、本装置には該当しないため削除)

## 8. システムのアップグレード

ページ	位置	区分	正誤内容	
8-12	手順1のftサーバユーティリティの場合の画面イメージ	C	誤	(ftサーバユーティリティの画面イメージ)
			正	本正誤表5ページの画面イメージ に置き換え
8-29	オプションPCIボードと取り付けスロット一覧 N8804-002 備考	A	誤	
			正	CPU/IO モジュール 0,1 それぞれの同一スロットに、同じボードを必ず搭載すること。 N8804-005 または N8803-034 を取り付けられているときは最大1枚まで。
8-29	オプションPCIボードと取り付けスロット一覧 N8804-003 備考	A	誤	
			正	CPU/IO モジュール 0,1 それぞれの同一スロットに、同じボードを必ず搭載すること。 N8804-005 または N8803-034 を取り付けられているときは最大1枚まで。
8-29	オプションPCIボードと取り付けスロット一覧 N8804-005 備考	A	誤	
			正	最大1枚まで。 CPU/IO モジュール 0,1 それぞれの同一スロットに、同じボードを必ず搭載すること。 他のボードと合わせて2枚まで搭載可能。但し、N8804-005 と N8803-034 の混在は不可。
8-29	オプションPCIボードと取り付けスロット一覧 N8803-032 備考	A	誤	
			正	最大1枚まで。 CPU/IO モジュール 0,1 それぞれの同一スロットに、同じボードを必ず搭載すること。
8-29	オプションPCIボードと取り付けスロット一覧 N8803-034 備考	A	誤	
			正	最大1枚まで。 CPU/IO モジュール 0, 1 それぞれの同一スロットに、同じボードを必ず搭載すること。 他のボードと合わせて2枚まで搭載可能。但し、N8804-005 と N8803-034 の混在は不可。

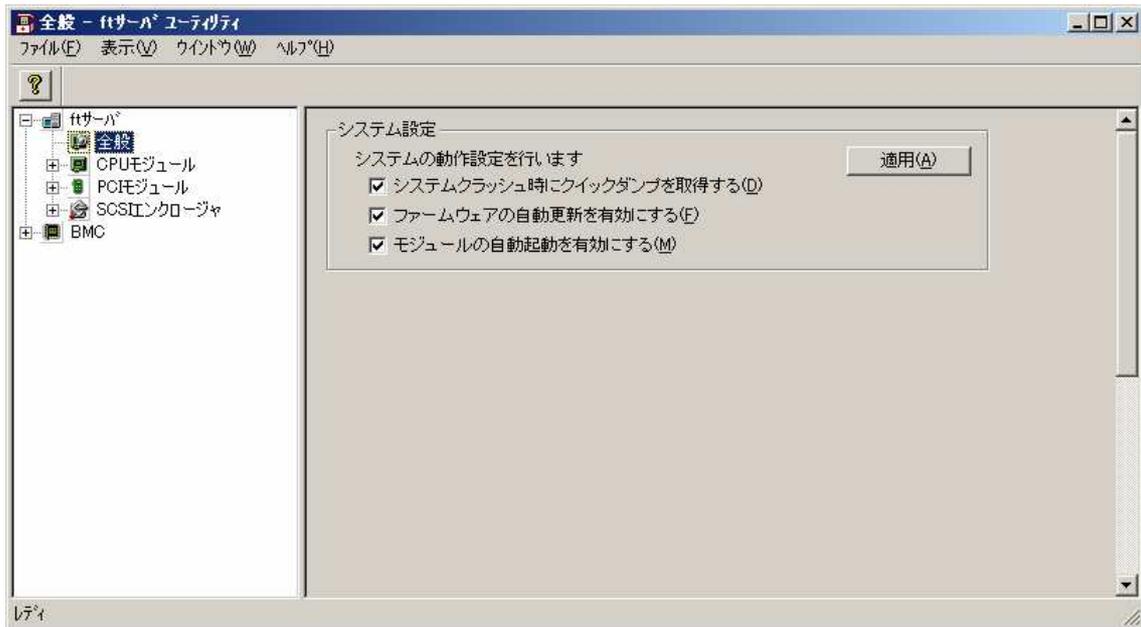
## 画面イメージ



## 画面イメージ



## 画面イメージ



## 画面イメージ

